【戸崎六区 地区防災計画の取り組み】

参加者：約25名
町三役、評議員、消防団、婦人自主防災クラブ、交通指導員、民生委員、老人クラブ、子ども会　など

● 第1回検討会



【目的】防災意識の普及・啓発、防災講義や防災ゲームを通じて防災の関心を高めるとともに、防災上の町の課題を共有する

【内容】
・地区防災計画とは（趣旨説明）
・戸崎六区の地区特性紹介
・クロスロードゲーム
・グループワーク
「戸崎六区の
いいところ／足りないところ
／危険なところ」
・グループ発表、課題の抽出

● 第2回検討会



【目的】発災時の連絡体制や避難所の運営についてゲームなどを通じて検討することで、一連の動きや考え方に、問題点や課題がないかを洗い出す。

【内容】
・全体意見交換（発災時の活動）
防災体制／防災活動の担い手
・HUG（避難所運営ゲーム）体験
・グループワーク
「HUGを体験してみて」
・グループ発表
・避難所運営マニュアルの紹介

● 第3回検討会



【目的】今後の地区防災について、具体的な活動計画を検討し、全体共有する。

【内容】
・地区防災計画
完成イメージの共有
・ワールドカフェ方式による
グループワーク（4班）
A.防災体制
B.防災活動
C.防災訓練
D.防災意識
・グループ発表
・まとめと今後の展開

今後の活動イメージ

① 防災訓練の実施
・次年度に町独自の避難訓練を実施し、それを通じて現在取り決められている防災体制の確認と検証を行う

② 防災力の向上
・挨拶の推奨を行い、防災に関する組合を開くなど、話し合いの場を設ける

③ 防災意識の調査
・防災に関するアンケートを行い、各戸の防災意識や防災への備えを調査する

■主催　：戸崎六区　町内会
■協力　：岡崎市、NPO法人岡崎まち育てセンター・りた